未来への責任。実行力で進めます。

横浜市会議員　自民党公認

山下正人

次の４年間の重点政策

1 **都構想だけじゃない。横浜市に総合区制度を！**
青葉区の住民自治を高めるために、総合区制度の検討を始める。
＊総合区とは＝現行の議員定数のまま、東京２３区の様に区の権限が強化します。

2 **介護支援の強化と健康寿命の延長に取り組む。**
介護度が改善される事で施設にインセンティブが出る仕組みを、横浜から提言する！　質の高い高齢者福祉を進めます。

3 **子育て支援&教育環境の充実。**
幼稚園の預かり保育を充実する。
横浜市在住高校生の海外留学を３倍にする。
発達障害など困難を抱える児童のサポート強化。
東急線と比較して割高な市営地下鉄の通学定期の引き下げ等。

4 **地下鉄3号線（あざみ野～新百合ヶ丘）の早期開通を実現。**

《山下正人の基本政策》
・教育力の向上　・財政の健全化　・議会力の向上

2011～2014年　4年間の取組み

2011年の自民党マニュフェストは88%達成!

よこはま自民党政務調査会副会長として、議員提案条例8本中の7本を制定。特に、絆条例・児童虐待防止・都市農業促進の3条例は、責任者として条例案を起草。2011年版「責任と約束」は、マニュフェスト大賞グランプリを受賞。“政治は結果責任”との信念で活動しました。

- 高校生の留学支援制度を確立
- 児童養護施設 中里学園の存続を実現
- 発達障害等、障害者政策の改善に取組む
- 美しが丘西小学校を開校
- 荏田西コミュニティハウス（仮）建設へ

プロフィール

昭和39年8月生まれ。同志社大学商学部卒業。セコム株式会社、ソニー生命保険株式会社を経て、平成19年4月横浜市会議員初当選。以降2期連続当選。よこはま自民党政務調査会副会長。
元荏子田小学校 PTA会長　家族／妻　長男 次男 長女 愛犬（ミニチュアシュナウザー）